

# FOREST しずか

伊豆市立修善寺東小学校

## 丸太切り体験&コースター作り①

6月13日(木)に伊豆市立修善寺東小学校4~6年生の「森林学習」(講座制クラブ活動)の第1回目を実施しました。

この活動は、10数名の児童のグループが順番に様々なクラブ活動を行うもので、伊豆森林管理署では森林学習(森林教室・木工教室)の講座を担当しています。初回の模様をお伝えします。



間伐材マークはどれか分かるかな?(全員正解でびっくり!)

今回は、木工教室の内容を丸太切り体験とコースター(キーホルダー)の製作としたため、前半の森林教室では、主に間伐材の大切さと間伐材の利用についてお話ししました。  
間伐をしている人工林と見比べると、森林内の明るさや木の成長の様子の違いにみんな驚いていました。  
また、身近なところで間伐材が使われていることを知ってもらうために、木のトレーやカートカンの実物を見せたり、間伐材マークについてのクイズを行ったりしました。

続いての木工教室では、間伐材の丸太をノコギリで切って、皮のついた側面をベルトサンダーで磨き、紙やすりで表面をすべすべに磨いた後、色鉛筆やマジックで好きな絵を描いて、オリジナルのコースターやキーホルダーを作りました。  
やすりに熱中して木の粉まみれになっている子や、お絵かきに夢中で手をインクだらけにしている子もいて、みんなわいわい楽しそうに作業していました。完成した作品を見せにきてくれた子は、「これは世界で1つだけだよ」とうれしそうに顔で話してくれました。  
森林教室等を通じて、子供たちに少しでも「木っていいな」と感じてもらうことが、地道かもしれませんが、日本の森林を守ることに必ずつながると思っています。(ぴい)



心とお表情のネコです



2つ作る子もいました



世界遺産を背負ったく●モン?!



好きな太さに丸太を切ります



ベルトサンダーで側面を削ります